



本部 〒700-8502 岡山県岡山市北区岡町13番16号
TEL 086-232-7265（代表）

<http://www.tenmaya-store.co.jp/>

●沿革

- 昭和44年 4月 岡山県御津郡津高町において会社設立
- 昭和44年10月 天満屋ストア岡輝店（SM1号店）を開店
- 昭和46年 4月 本部を岡山市国富に移転
- 昭和47年 7月 天満屋ハピータウン玉野店（ハピータウン1号店）を開店
- 昭和49年 4月 本部を岡山市岡町に移転
- 昭和59年 9月 株式会社ボムアンを設立し、婦人服の専門店を開始
- 昭和63年 2月 ハピーカード（自社カード）を発行し、カード事業を開始
- 平成 元年10月 大阪証券取引所市場第二部に株式を上場
- 平成 8年11月 ハピーズ井原店（ハピーズ1号店）を開店
- 平成11年 4月 天満屋ハピータウンポートプラザ店（大型テナントとの複合SC1号店）を開店
- 平成12年 3月 東京証券取引所市場第二部に株式を上場
- 平成18年 7月 シネマタウン岡南を開設
- 平成19年 8月 ハピーズ大安寺店（NSC1号店）を開店
- 平成23年11月 Edy付きハピーカードの発行を開始
- 平成24年 3月 ファッション専門店「シューラルー」のFC事業を開始
- 平成25年12月 株式会社イトーヨーカ堂と資本提携 株式会社セブン&アイ・ホールディングスと業務提携
- 平成27年 1月 「移動スーパー とくし丸」事業を開始
- 平成28年 3月 株式会社天満屋ハピーマートを吸収合併
- 平成28年 4月 天満屋ハピーズ真備店を開店
- 平成28年 9月 天満屋ハピーズアリオ倉敷店を開店
- 平成28年10月 道の駅びんご府中を開店
- 平成29年 1月 天満屋ハピーズ倉敷笹沖店を開店

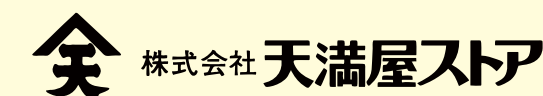
●店舗一覧（平成29年2月現在）

天満屋ハピータウン 11店舗		天満屋ハピーズ ハピーマート 36店舗	
岡山県	広島県	岡山県	鳥取県
・岡南店	・ポートプラザ店	・アリオ倉敷店	・下中野店
・原尾島店	・府中店	・国府市場店	・総社溝口店
・リブ総社店		・大安寺店	・老松店
・岡北店		・円山店	・東一宮店
・西大寺店		・泉田店	・足守店
・児島店		・高野店	・赤坂店
・鴨方店		・岡輝店	・和気店
・玉野店		・倉敷中島店	・鏡野店
・高梁店		・卸センター店	・京山店
		・金川店	・田の口店
		・井原店	・山陽店
		・笠岡美の浜店	・勝央店
		・真備店	・弓削店
		・小田中店	・亀甲店
		・玉島店	・吉井店
		・倉敷笹沖店	・吉備津店
		・アルネ津山店	・笠岡吉田店
		・落合店	



MISSION 地域のお客様のために。

すべての人々へ
「Happy」をお届けする



<http://www.tenmaya-store.co.jp/>



信頼を土台に革新を進める、量販店グループ。

天満屋グループの一員として1969年に天満屋ストアが誕生しました。以来、中国エリア有数の量販店に成長。食品、生活用品、衣料品をフルラインで扱うショッピングセンター『天満屋ハッピータウン』と『普段の生活』をキーワードに食品と日用雑貨を扱うスーパーマーケット『天満屋ハピーズ』を中心に事業を展開しています。

シネマ・コンプレックス『シネマ・タウン』。ちょっとオシャレで新しいスタイルのスーパーマーケット『天満屋ハピーズ』ほか、より便利で楽しいスポットの提供を目指し、幅広い事業展開を行なっています。また、早くから自社カード『ハッピーカード』による固定客化に取り組み、現在153万人もの会員が登録しています。

激動する流通業界ですが、常に進歩的な考えでサービスを提供し、すべての人々の‘Happy’をめざします。



事業内容

食料品、雑貨、衣料品の小売業

企業概要

設立	昭和44年4月
資本金	36億9,750万円
従業員	2,602名（うちパートタイマー等2,114名）〔平成29年1月現在〕
売上高（連結）	737億58百万円（連結）〔平成27年度実績〕
事業所	●天満屋ハッピータウン 岡山県、広島県 ●天満屋ハピーズ ハッピーマート 岡山県、鳥取県
グループ企業	（株）でりか菜、（株）エッセン、（株）ポムアン

今こそ変革の時。天満屋ストアで暴れてください。



株式会社天満屋ストア
代表取締役社長
野口 重明 *Shigeaki Noguchi*

●profile
1960年岡山県生まれ。1982年入社。1989年4月岡南店食品係塩干デイリー担当、1989年6月本部塩干デイリー担当、1997年3月鴨方店長、2000年3月生鮮センター所長、2001年2月株式会社でりか菜代表取締役社長、2014年2月株式会社天満屋ストア社長執行役員、2014年5月株式会社天満屋ストア代表取締役社長就任。
趣味は、読書、旅行、ゴルフ、スポーツ観戦。座右の銘は「倒れてのち止む」。好きな言葉は「感謝」。常に心掛けることは「スピード」。小売業としては勿論、日々の生活の様々なことでもスピードを持って鮮度感を大切にしたい。

天 満屋ストアは創業以来、地域密着型の企業として、お客様からの信用と信頼を築いてまいりました。経営理念は「優良商品の販売を通じて、地域社会の生活文化の向上に寄与する」。行動規範として「明るく元気に」「現場第一主義」「5Sの徹底」「スピードと実行」を掲げ、連結売上高1,000億突破を目標とし、まずは社員の皆さんが明るく元気に働くことができること。そして何より現場を大切にすること、会社づくりを重視しています。

スーパー業界はかつてない激戦と変革の時期にあり、天満屋ストアも未来に向けて変革の時にあります。そのテーマは「小売りの原点」に立ち帰ること。小売りの原点とは売り場であり、売り場が元気でないといいない。お客様にいかにそれが伝えられるかが我々の使命であり、それが我々の地域貢献そのものだと考えます。今、天満屋ストアは無駄なところはスクラップし、新しいジャンプ、新しいビルドの実践に向けて様々なプロジェクトを進める時期にあります。そこに皆さんの新しい活躍の場があるのです。

具 体的な戦略としてはグループメリットとスピードを活かした「鮮度の追求」と「地域の魅力の発掘」、「自社製造の惣菜などのPB指向化」を推進。特にスーパーマーケット（SM）では元気とスピードを持った鮮度のアピールと付加価値のある商品提案、また食品のみならず、衣料品等のコラボレーションによるショッピングセンターとして、大手にはできないニッチな地域の魅力の提案に注力したいと考えます。総合スーパー（GMS）では大規模店舗のメリットを活かした多様な商品・店舗・モール構成でワンストップショッピングの「質の向上」を推進。セブン&アイホールディングスとの業務提携による全国流通のメリットと、天満屋グループが持つ地域性メリットを両輪に、天満屋ストアならではの店舗・売り場づくりを実践してまいります。

そ して、こうした戦略、元気のある売り場づくりを実践するために欠かせないのが皆さんの鮮度溢れるパワーです。私たちの仕事は、小売業だからこそ直接お客様と触れ合えるという楽しさとやりがいがあります。また同時に変革の時期だからこそ、新しいサービスを創り出すチャンスと喜びがあります。そして天満屋ストアには、やる気のある人には幅広くチャレンジできる体質があり、その体質をさらに明るく元気なものに拡大したいと考えています。また、座学やマニュアルだけではなく、現場第一主義での学び・成長を重視した人材育成に取り組んでおり、元気でへこたれない人、ハングリー精神のある人、明るく前向きな人には、様々な活躍のステージとやりがいと成長が待っています。

私が期待するのは皆さんの新鮮な明るさと元気です。そのエネルギーと共に、私たちと一緒に新しい天満屋ストアを創ろうではありませんか。是非、天満屋ストアで思いっきり暴れてください。

先輩INTEVIEW

●入社のきっかけは？

就職活動で企業を見て回る中、従業員とお客様の距離が近く、温かい雰囲気が感じられ、地元の人たちに愛されていることを強く感じることができました。また会社説明会や選考を通じて「地元で根差したこの会社で働きたい」と思ったことがきっかけです。

●今の仕事内容は？

私は精肉を担当しています。生鮮部門で重視されるのは何と言っても鮮度です。常に安心・安全・新鮮な商品をお客様に提供することを心掛けて業務に取り組んでいます。



2015年度入社
小野 一希 *Itsuki Ono*
趣味は音楽鑑賞、特技はドラム演奏。
座右の銘は「百折不撓」。

●仕事の面白さ・醍醐味は？

おすすめの商品を買って頂き、気に入って頂いた時が一番嬉しいです。ご年配のお客様に『牛肉で何かおすすめはありますか？』と聞かれて、柔らかく、食べやすい商品をお勧めしたところ、購入して頂きました。数日後、そのお客様が、『この間買ったお肉、食べやすくおいしかったからまた来たのよ』と声をかけて下さいました。これが大きな自信に繋がり、日々の業務に取り組むうえで大きな原動力になっています。

●入社のきっかけは？

小さい頃からハッピータウンに買物に行く機会があり、行く度に心が弾むようなワクワク感がありました。様々な企業の研究をしていく中で、私もお客さまが心を弾ませるような店作りをしたい。と思ったことがきっかけです。



2012年度入社
日下 恵二郎 *Keiji Kusunagi*
趣味はバイクツーリング、特技はバドミントン。座右の銘は「学ぶとは、いかに自らが知らざるかを知ること」。

●今の仕事内容は？

私は青果を担当しています。青果とは野菜・果物のことをいいます。今は、商品の仕分け、陳列、発注などの業務や、旬の野菜や果物を仕入れ、キレイに陳列し見やすく、買いやすい売場を作ることが主な仕事です。

●仕事の面白さ・醍醐味は？

自分の判断でコレ！と決めた商品を多めに発注し、しっかりと売り込み、売り切った時が、仕事で「面白い」と思える瞬間です。もちろん、うまくいくことばかりでなく、いつも内心ドキドキしながらです。うまくいった時の達成感は最高です！これからも「今、この時」のベストな商品を展開し、お客さまのニーズにこたえ続けていくことで、お買物に来られたお客様が心を弾ませるような店作りが出来るよう頑張ります。

●入社のきっかけは？

母と一緒に買い物に行ったときに、お客様と親しみをもって会話している従業員の姿がとても印象的で、私もお客様に少しでも近づいて接客できるようになりたいと思い入社しました。また、アルバイトをしていたときに、従業員同士が挨拶している姿を見て店全体が明るく見え、大変魅力的でした。

●今の仕事内容は？

サービスカウンター担当として、新規でハッピーカードを作って頂くこと、また店舗の顔として総合案内や、天満屋グループの商品券の販売などをメインで行っています。



2015年度入社
小林 佐智代 *Sachiyo Kobayashi*
趣味はDVD鑑賞、特技は人の名前を覚えること。座右の銘は「置かれた場所で咲きなさい」。

●仕事の面白さ・醍醐味は？

入社当時から見ているお客様から『成長したね』というお褒めの言葉を頂いた時はとても嬉しかったです。また、自分がミスしてしまうこともあり、その度にお客様からとても多くのことを学ばせて頂いています。お客様に気持ち良く来店頂き、気持ちよくお帰り頂けるようこれからも何気ない会話を大切に、笑顔で接客することを心掛けていきたいです。